

## V メール処理方式の廃止、回線メニューの変更等に伴う契約変更手続関係

### V-1. メール処理方式の廃止及び回線メニューの変更に伴う手続き

次期（第6次）NACCSにおけるメール処理方式の廃止或いは回線メニューの変更に伴って必要となる契約変更手続き等は以下のとおりとなります。該当する利用者様は期限までに必要な手続きを行っていただきますようお願いいたします。

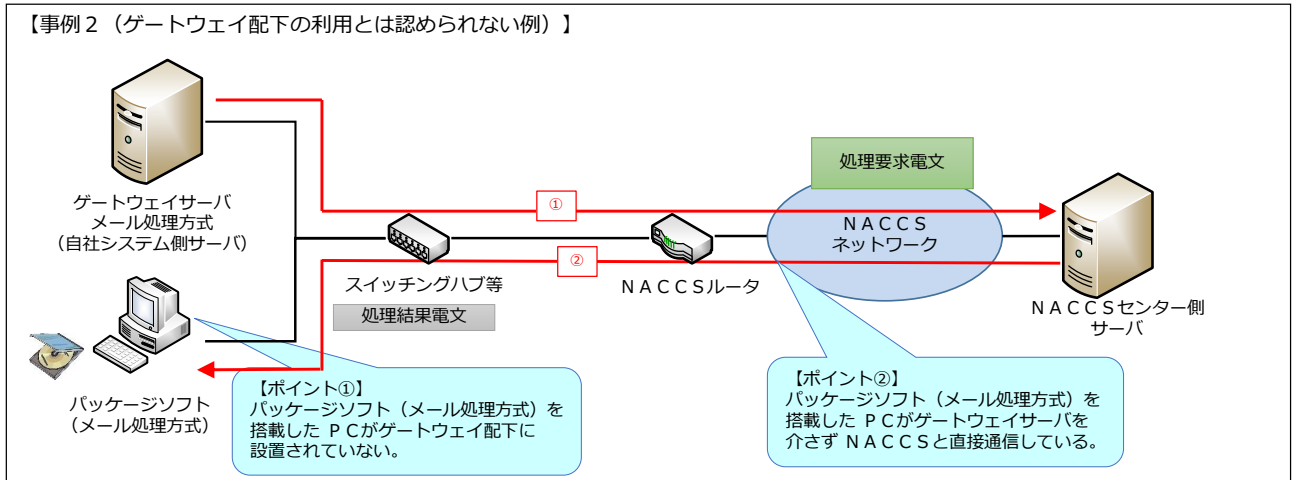
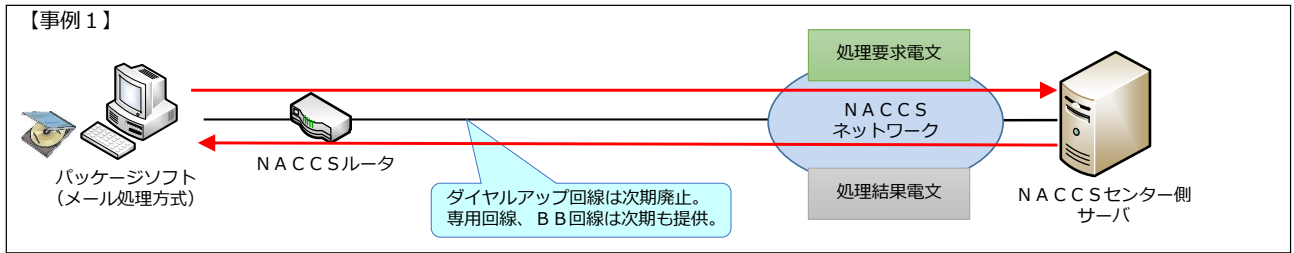
項目	仕様変更等の概要	関係業種	利用契約等への影響	申込方法 ※1	契約受付〆切※2	システム設定 調査票	備考	
メール処理方式 廃止	NACCSパッケージソフトのうち、自社システムゲートウェイ配下で利用する場合を除いて、メール処理方式の提供を終了する。	全業種	現在、自社システム以外でメール処理方式のパッケージソフトを利用している場合は、総合運転試験開始前までに他の処理方式に切り替えが必要。	NSS	イガタハイ*	29.2.28	-	専用線切替を伴う場合
					Internet を選択	29.5.17	-	専用線切替無しの場合
						29.5.17	-	netNACCSへの変更手続が必要
回線メニューの 変更	【ダイヤルアップ回線廃止】 第6次NACCS更改に合わせて、現在、センターが提供している民間ネットワークのうち、ダイヤルアップ回線については提供を終了する。	全業種	現在、ダイヤルアップ回線を利用して使用している場合は、総合運転試験開始前までに他のネットワークに変更が必要。	NSS	専用線を選択	29.2.28	-	
					Internet を選択	29.5.17	-	netNACCSへの変更手続が必要
					廃止のみ	29.8.28	-	
	【新規回線の追加】 第6次NACCS更改に合わせて回線を追加する。（メール処理方式利用者を除く）	全業種	第6次NACCS専用の回線を新たに敷設。	書面	P16下段を参照ください。			
	【回線種別の廃止】 現在の回線種別を見直し、専用回線における海上・航空区分を廃止する。	全業種	現在、海上回線を利用している場合は平日保守、航空回線及び共用回線を利用している場合は24時間365日保守へ自動的に移行。保守時間の変更を希望する以外は契約の変更は不要。	原則不要	次ページ以降を参照ください。			
【オプションメニュー】 新たにオプションメニューとして、①保守時間の選択、②回線の冗長化、③ルータ予備機の設置、④ping監視を追加する。	全業種	保守時間の変更及びその他のオプションを希望する場合は、契約の変更が必要。	書面	次ページ以降を参照ください。				

※1 申込方法欄においてNSSと記載がある場合は、NSSを利用して現行（第5次）NACCSに対する契約変更手続きを行ってください。書面とある場合は、NSSではなく「書面による申込手続きの案内」を参照ください。

※2 〆切日までに変更手続きが行われなかった場合は、総合運転試験に参加することは出来ませんので、確実に手続きを行ってください。

## V-2. メール処理方式から他処理方式に切り替える際の留意点①

次期（第6次）NACCSでは、自社システムのゲートウェイ配下で利用する場合を除き、メール処理方式のパッケージソフトの提供を終了いたします。具体的には、事例1のとおり、専用線、ブロードバンド（BB）回線またはダイヤルアップ回線に直接ルータ経由で端末に接続して利用している場合となります。また、事例2の場合は、ゲートウェイ配下での利用には該当いたしませんので、ご注意ください。



## V-2. メール処理方式から他処理方式に切り替える際の留意点②

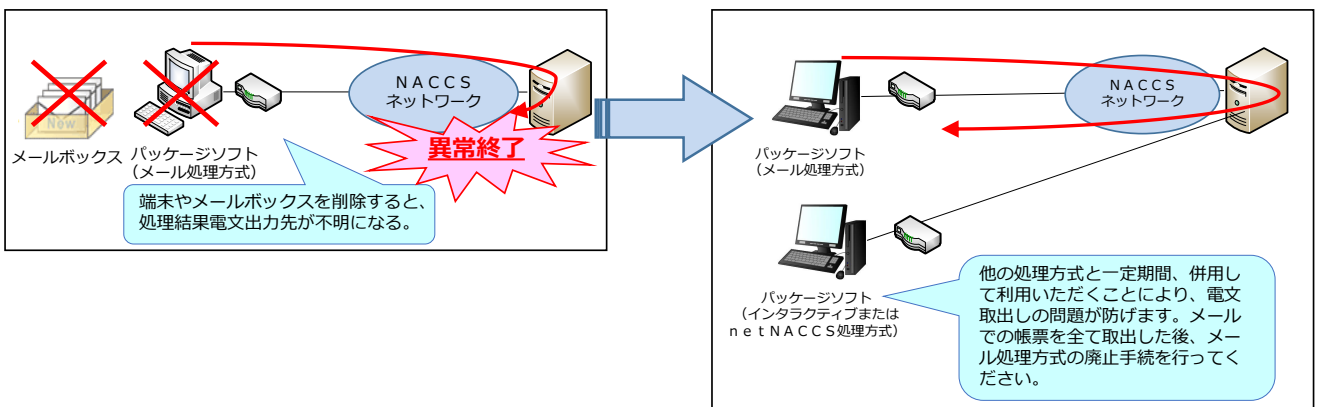
メール処理方式から他の処理方式に切り替える場合、仕掛り中のデータや帳票が取り出せなくなることや、処理が異常終了することがあります。このため、切り替えについては、システム更改時ではなく、平成29年7月の総合運転試験までに、**確実に行っていただきますようお願い申し上げます。**

具体的な切り替え方法としては、**netNACCSを追加で契約を頂き、暫くの間、メール処理方式と並行利用を行った上で最終的にメール処理方式を廃止する方法をお勧めします。**

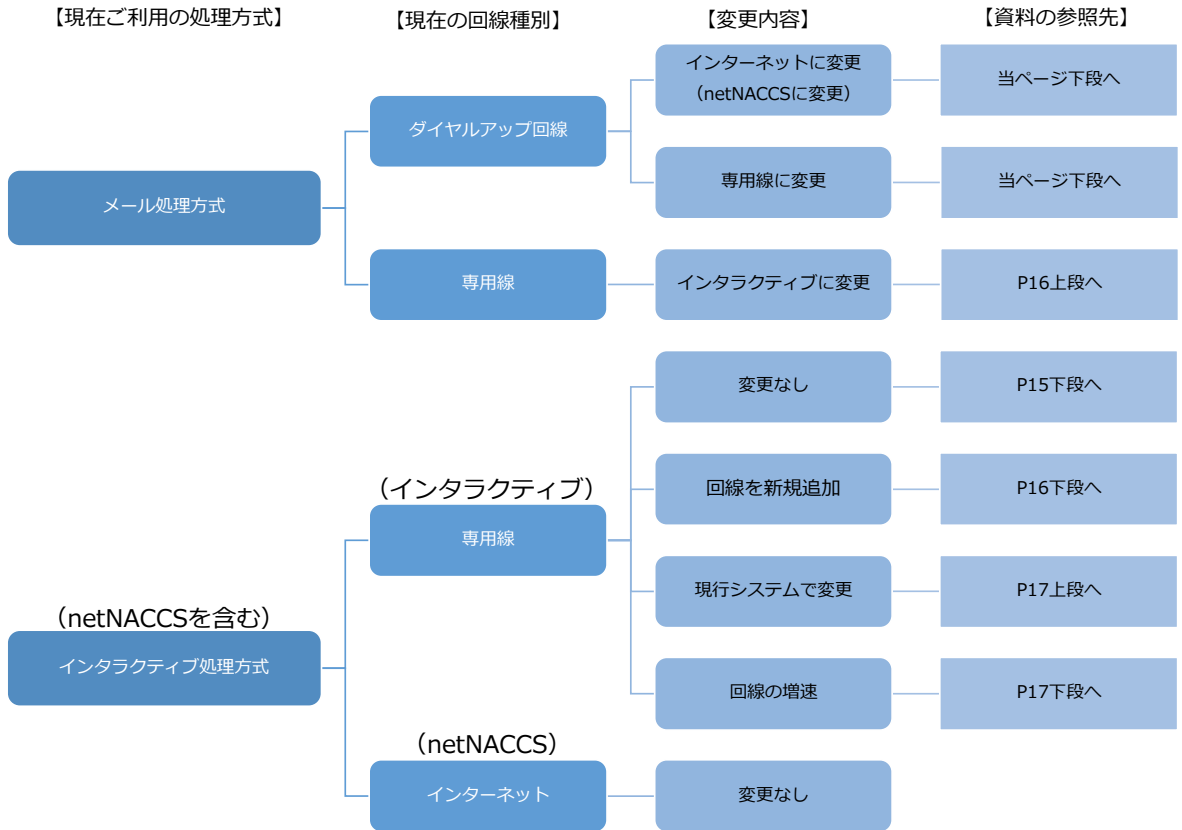
なお、インタラクティブ処理方式に切り替えることも可能ですが、過渡期運用としてメール処理方式との並行利用を行う場合は、同一の利用者IDを使用するため、接続処理方式を「メール」から「併用」とする契約変更手続きを行っていただき、併用期間終了後、メール処理方式の廃止手続きと併せて、接続処理方式を「併用」から「インタラクティブ処理方式」に再度変更する手続きが必要となります。

### 【帳票出力のエラーについて】

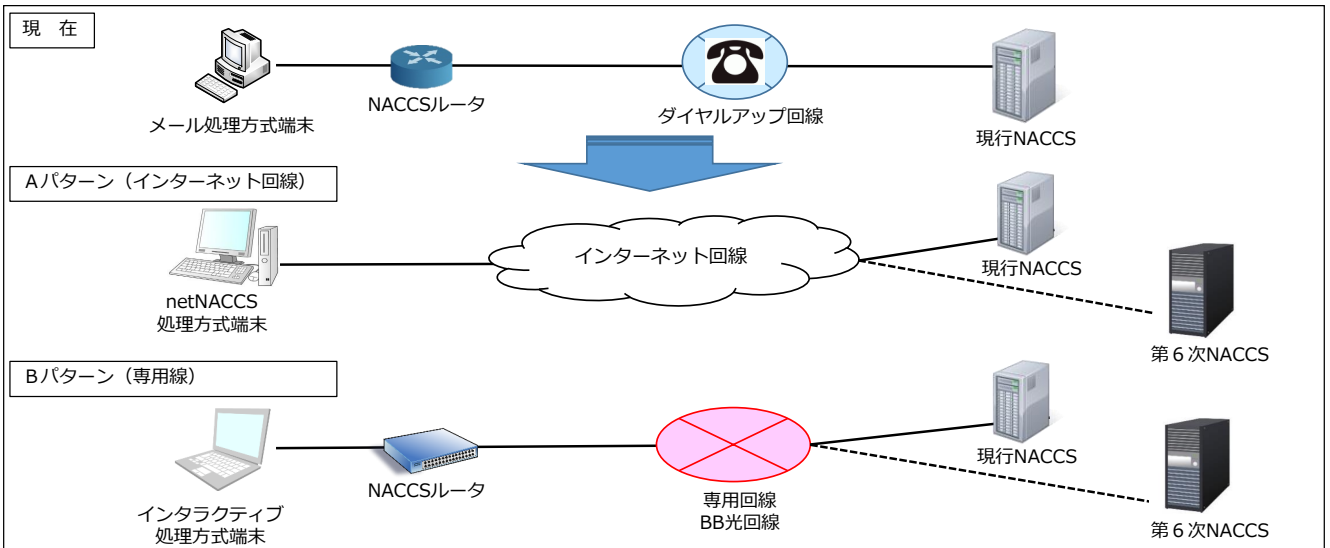
接続処理方式を変更すると論理端末名が変わるため、旧論理端末（メール処理方式端末）が存在しなくなることから、帳票を取り出すことが出来なくなります。また、出力先のメールボックスが削除されるため、帳票の出力先が不明となり、処理が異常終了します。このため、接続処理方式を変更する場合は、暫くの間、両方式を並行利用いただきますようお願いいたします。**処理が異常終了した場合に、帳票の再配信等の対応は出来ません。**



### V-3. 処理方式別の回線種別変更等に伴う資料参照先一覧



### V-4. ダイヤルアップ回線の廃止



【留意事項】

- ・平成29年7月からの総合運転試験までに、他の回線への切り替えをお願いします。(総合運転試験は切替後の回線で参加が必要となります。)
- ・回線の切り替えに合わせて、使用するパッケージソフトも変更が必要となります。

【申込方法】

- ・NSSを利用して、現行(既存)回線保有事業所コードでダイヤルアップ回線廃止と、インターネット回線 (netNACCS: Aパターン) 又は専用線 (Bパターン) のいずれかに変更する内容の契約変更の申込みを行う。

【申込期限】

- ・Aパターン：平成29年5月17日      Bパターン：平成29年2月28日  
(新規回線の敷設には、申込み受付後、工事期間も含めて2～3か月程度の期間を要します。)

(注) 現行回線保有の事業所(事業所コードを利用)として新規回線申込みを行った場合、回線設置日までの約2～3か月間、当該事業所に係る他の契約変更が実施できなくなります。

ダイヤルアップ回線又はメール処理方式の利用者様には、平成28年4月以降、個別に契約変更手続きのご案内をEメール等で送付させて頂いています。ご案内が届いている利用者様は、送付済みのEメールや下記のNACCS掲示板の専用ページをご参照いただき、必要な契約変更手続きを進めてくださいますようお願いいたします。

<NACCS掲示板掲載先>

第6次NACCS情報⇒ダイヤルアップ回線及びメール処理方式廃止に係るご契約変更のご案内  
URL : <http://www.naccscenter.com/dai6ji/daial-mail.html>

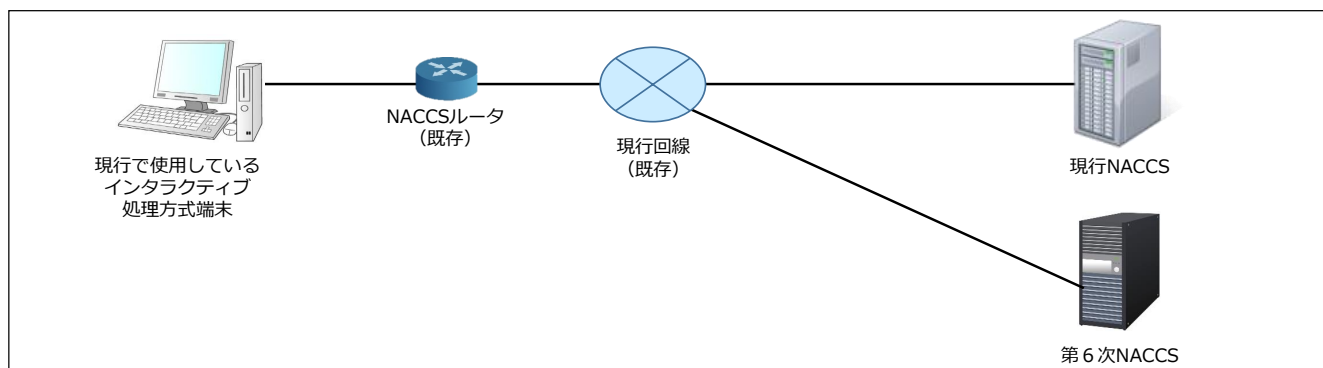
第6次NACCS情報

NACCS掲示板のバナー  
「第6次NACCS情報」から専用ページを参照

上記のNACCS掲示板専用ページにおいて、利用者様の契約状況に対応した契約変更手続きをご案内しています。当該ページを参照いただき、早急に手続きを行っていただきますようお願いいたします。  
第6次NACCSを引き続きご利用頂くためには、遅くとも平成29年7月から実施する総合運転試験までに、必要な契約変更手続きや回線工事を終えていただく必要があります。

V-5. 現行回線の継続利用（次期でも現在の回線を利用）

- 現行端末と現行回線を次期でも継続して利用



【留意事項】

- ・インタラクティブ処理方式のみを利用している方が本事例に該当します。
- ・本事例は、第6次NACCSにおいても現行端末及び現行回線を継続して利用する場合があります。

【申込方法】

- ・特に無し。

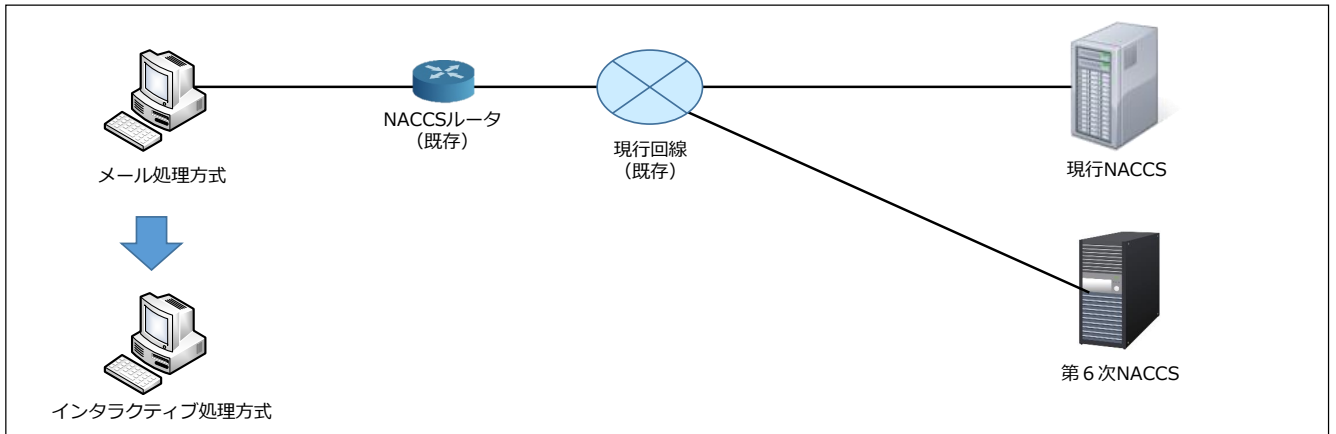
【留意事項】

※現在、既存のNACCSルータに、次期（第6次）NACCSサーバ向けの設定をリモートにて行ってあります。設定作業によるNACCS業務への影響はありませんが、下記の期間については、ルータの電源を「ON」の状態としていただきますようお願いいたします。  
(次期にて廃止対象のダイヤルアップ回線、ダイレクトインターフェース、および廃止の申込みがあった回線は設定の対象外です。)

- ・ルータ設定 1 回目（次期バックアップセンター向け設定）：平成28年9月から10月に実施
- ・ルータ設定 2 回目（次期メインセンター向け設定）：平成29年3月から4月を予定
- ・ルータ設定 3 回目（現行センター向け設定の削除）：平成29年11月から12月を予定

## V-6. 接続処理方式の変更

- メール処理方式からインタラクティブ処理方式に変更（端末と回線は現行継続利用）



### 【留意事項】

- ・インタラクティブ処理方式へ切り替える場合は、平成29年7月からの総合運転試験までに手続きを行ってください。
- ・パッケージソフトの入れ替えが必要です。
- ・インタラクティブ処理方式用の論理端末名、IPアドレスが払い出されます。
- ・EXC型電文の宛先変更が必要になります。
- ・メールボックス内の電文を取り出し終わるまでは、メール処理方式を併用してください。

### 【申込方法】

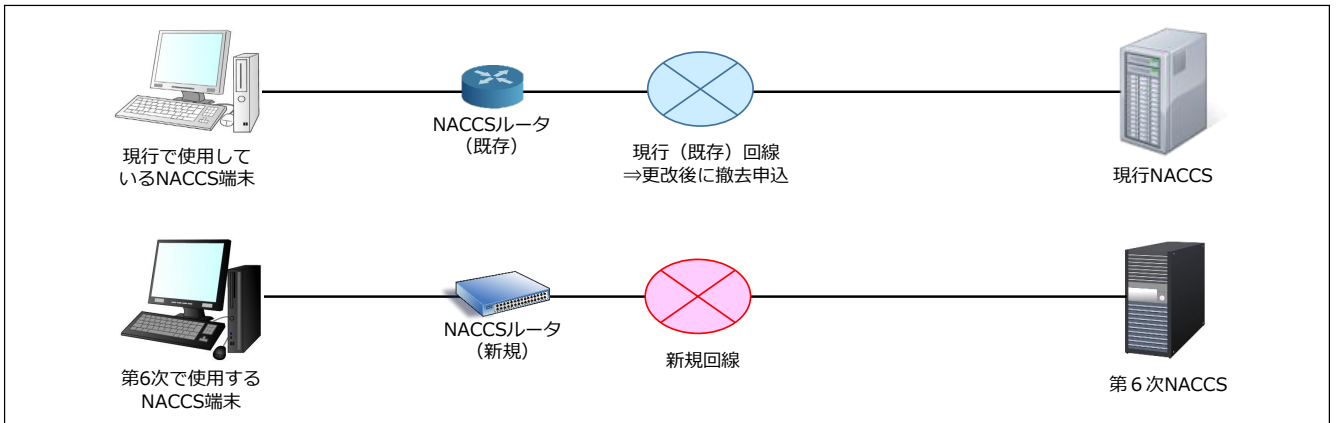
- ・現行NACCSでの変更となりますので、NSSを利用して申込みを行ってください。  
申込入力例：[http://www.naccscenter.com/\\_files/00095211/16\\_ippantsuika1.pdf](http://www.naccscenter.com/_files/00095211/16_ippantsuika1.pdf)（一般端末の追加）

### 【申込期限】

平成29年5月17日

## V-7. 新規回線の追加

- 次期用として端末及び回線を新規に追加



### 【留意事項】

- ・インタラクティブ処理方式をご利用の場合が該当します。
- ・本事例は、次期用として端末を新たに設置し、かつ、利用回線も新規に敷設する場合です。
- ・設置する回線は第6次NACCSとの接続のみに利用する事から、平成29年10月の第6次NACCS稼働までは回線使用料は発生しません。ただし、64kbps及び128kbpsの回線新設は、回線使用料の無料対象外となります。
- ・平成29年7月からの総合運転試験前までに端末及び回線を手配し、同試験に新端末・新回線で参加いただくこととなります。

### 【申込方法】

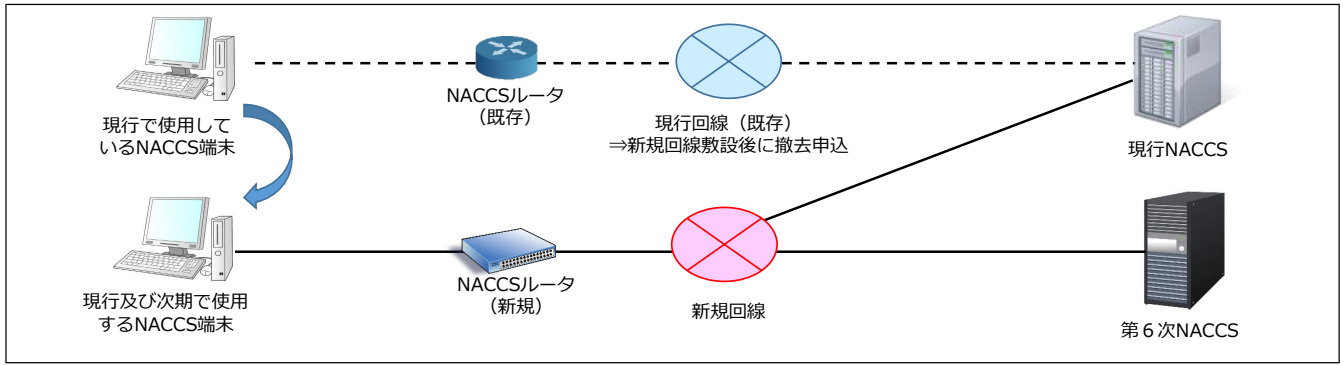
- ・書面『システムサービス利用契約変更申込書（第6次NACCS専用 回線新規申込（契一回6新））（原本）』及び『システム構成図』をNACCSセンター システム企画部次期申込担当宛へ郵送により送付してください。

### 【申込期限】

平成29年2月28日（新規回線の敷設には、申込み受付後、工事期間も含めて2～3か月程度の期間を要します。）

## V-8. 回線メニューの変更【新規回線の追加】

- 現行中に回線の切り替えを行い、同回線を現行及び次期で利用



### 【留意事項】

- ・本事例は、現行で回線を新たに敷設し、当該新規回線を利用して現行NACCS及び第6次NACCSに接続する場合となります。
- ・現行の回線として利用する事から、新規回線の使用料は敷設時点からお支払いいただくことになります。
- ・平成29年7月からの総合運転試験前までに回線を手配する必要があります。
- ・第6次から提供するオプションメニュー（Ping監視、冗長化）を追加する場合は、更改以降に申込みを行っていただくことになります。

### 【申込方法】

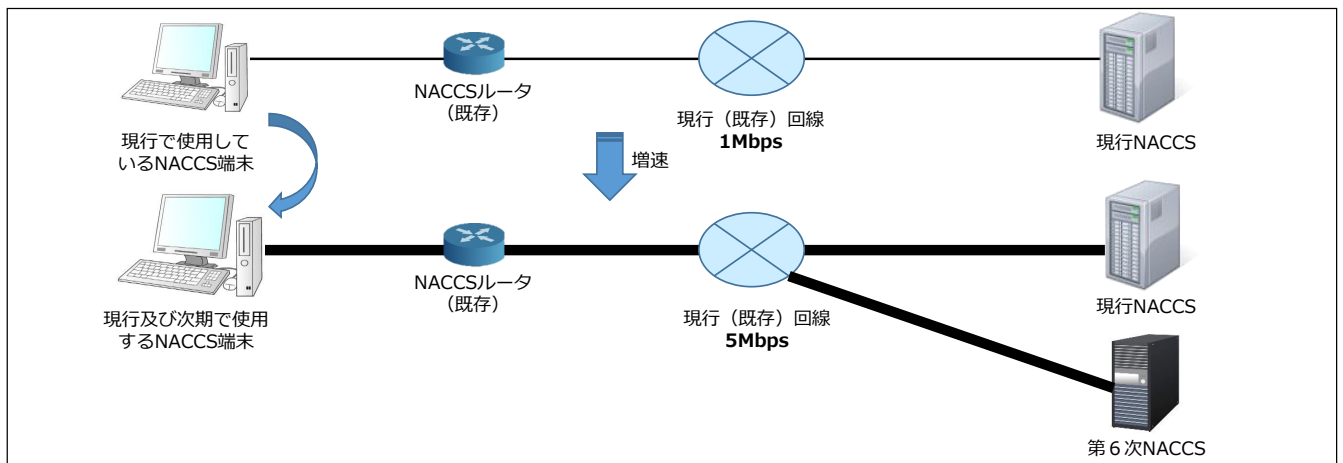
- ・現行NACCSでの変更となりますのでNSSを利用して申込みを行ってください。  
 申込入力例：[http://www.naccscenter.com/\\_files/00102889/shinki\\_senyosen.pdf](http://www.naccscenter.com/_files/00102889/shinki_senyosen.pdf)（利用者コードの追加は不要）  
 回線設置希望日の約2～3か月前までにお申込み下さい。（回線種別により設置に要する標準日数が異なります。）

### 【申込期限】

- 平成29年2月28日（新規回線の敷設には、申込み受付後、工事期間も含めて2～3か月程度の期間を要します。）
- （注）現行回線保有の事業所（事業所コードを利用）として変更申込みを行った場合、回線設置日までの約2～3か月間、当該事業所に係る他の契約変更が実施できなくなります。

## V-9. 回線メニューの変更【現行回線の増速】

- 現行回線の増速を行い、同回線を現行及び次期で利用



### 【留意事項】

- ・本事例は、現在利用している専用線の回線速度を1Mから5Mに増速する場合です。  
 （注）：BB光、ADSL回線、専用線（64kbps及び128kbps）から1Mbps以上への変更は、本事例の対象外となります。
- ・回線使用料は増速適用年に対応する金額に増額されます。
- ・増速に伴う実費相当分の工事費（約9万円）が発生します。

### 【申込方法】

- ・NSSを利用して現行(既存)回線保有事業所コードで変更申込を行う。（申込みを行う際には、あらかじめNACCSセンターへご相談ください。）

### 【申込期限】

- 平成29年2月28日  
 （注）増速日までの約2～3か月間、当該事業所に係る他の契約変更が実施できなくなります。

## V-10. 回線メニューの変更【回線種別の廃止】

1. 現在は、海上回線、航空（共用）回線の2つの回線種別があり、それぞれで使用料金が異なりますが、次期では回線種別の廃止を行い、海上、航空に関係無く単一料金といたします。新回線料金への切り替えは、現在ご利用の回線速度を継続することを前提として、同一速度の新回線区分へ自動的に切り替えを行います。また、次期回線では、保守時間を選択制としますが、当該保守時間に関しても現在の保守時間をそのまま継続する形で切り替えを行います。従って、回線関係の見直しを行わない場合は、契約変更の手続きは不要となります。ただし、新規回線を敷設する場合、回線速度の変更を希望する場合、保守時間の見直しを希望する場合等には、契約変更の手続きを行っていただく必要があります。保守時間の適用については、下記のとりの取扱いとなります。

現行回線区分	現行保守時間	移行時の保守時間	備考
海上	平日9時～18時	平日9時～18時	現在、海上回線を利用している場合、保守時間は平日9時～18時となっておりますので、次期における保守時間も平日9時～18時として自動的に移行します（申込み等の手続きは不要です。）。保守時間の変更を希望する場合のみ、下表を参考に手続きを行ってください。
航空／共用	24時間365日	24時間365日	

2. 現行の回線を次期でも継続利用する場合の保守時間は現在の保守時間と同一となりますが、保守時間の見直しを希望される場合は、下表を参考に必要な手続きを行ってください。

区分	パターン	平成29年6月まで	平成29年7月から9月まで	平成29年10月システム更改日から	備考
海上回線	保守時間を変更することなく次期で利用	平日9時～18時			契約変更手続は不要（自動的に移行します。）
	保守時間を変更して次期で利用	平日9時～18時		24時間365日	更改日からの変更を希望する場合は、29.2.28までに、書面による申込み変更手続きが必要となります。同月切日を過ぎた以降の申込みは、更改後の対応となります。
航空／共用回線	保守時間を変更することなく次期で利用	24時間365日			契約変更手続は不要（自動的に移行します。）
	保守時間を変更して次期で利用	24時間365日		平日9時～18時	更改日からの変更を希望する場合は、29.2.28までに、書面による申込み変更手続きが必要となります。同月切日を過ぎた以降の申込みは、更改後の対応となります。

注：平成29年7月から同年9月までの間は、保守時間を変更する申込みは受け付けません。



## V-11. 回線メニューの変更【オプションメニュー】

次期から提供するオプションメニューについては、第6次NACCS用として新規に回線を敷設する場合と現行回線を継続利用する場合とで、オプションの適用開始時期等が異なります。各回線におけるオプションメニューの申込みについては、下記を参照ください。

1. 新規回線（第6次NACCS用に限る）

オプション	申込受付期間	適用開始時期	申込手続	参考
保守時間	平成29年2月28日まで	開通時から適用	書面による申込手続。 更改後は新NSSで申込手続が可能	P43
予備機設置		開通時から適用		
Ping監視		平成29年10月 更改以降		
冗長化 ※専用線1Mbps以上		開通時から適用		

2. 現行利用回線に対する変更

オプション	申込受付期間	適用開始時期	申込手続	参考
保守時間	平成29年2月28日まで	平成29年10月 更改以降	書面による申込手続。	P43
予備機設置		平成29年10月 更改以降 (別途回線工事費として約8万円)		
Ping監視	平成29年10月更改以降から申込受付	申込後に別途調整	新NSSによる申込手続。	P7
冗長化 ※専用線1Mbps以上		申込後に別途調整 (別途回線工事費として約10万円)		

※表中の回線工事費は平日日勤帯で作業を行った場合の平均的な目安であり、休日・夜間等の作業の場合には増額されます。



## (参考) 次期回線及びオプションメニュー①

### 1. 第6次NACCS提供回線メニュー

第6次NACCSネットワークにおいては以下の回線を提供します。なお、回線の航空/海上区分を廃止し、新たにオプションメニューを追加いたします。

回線メニュー		帯域	備考
専用線		64kbps	
		128kbps	
		1Mbps	
		3Mbps	
		5Mbps	
		10Mbps	
ブロードバンド回線	A D S L	上り5Mbps,下り47Mbps (ベストエフォート)	※ブロードバンド回線(光)が敷設できない場合のみ提供。 ※現行利用の場合は、継続して利用可能。
	光	100Mbps(ベストエフォート)	

オプションメニュー	内容
24時間365日保守	保守対応を24時間365日実施。
予備機	通信機器(ルーター)の予備機を利用者側に設置する。 ※冗長化を選択する場合、予備機設置は行わない。
冗長化	B B光回線及び通信機器を専用線のバックアップ回線として構成する。
Ping監視	通信機器に対して定期的にpingコマンドを発行し、通信機器及び回線の死活監視を行う。

## (参考) 次期回線及びオプションメニュー②

### 2. 回線種別によるオプションメニューの利用可否

第6次NACCSネットワークにおいては前記のオプションメニューを追加しますが、保守時間帯、回線種別によって利用可能なオプションが下表のとおり異なりますのでご留意願います。

#### (1) 平日日勤帯保守(保守対応は9時~18時を予定)

回線メニュー	帯域等	オプションメニュー		
		予備機設置	冗長化	Ping監視
専用線	64kbps	×	×	×
	128kbps	×	×	×
	1Mbps	×	×	×
	3Mbps	×	×	×
	5Mbps	×	×	×
	10Mbps	×	×	×
ブロードバンド回線	A D S L	×	×	×
	光	×	×	×

#### (2) 24時間 365日保守

回線メニュー	帯域等	オプションメニュー		
		予備機設置	冗長化	Ping監視
専用線	64kbps	○	×	○
	128kbps	○	×	○
	1Mbps	○(※)	○	○
	3Mbps	○(※)	○	○
	5Mbps	○(※)	○	○
	10Mbps	○(※)	○	○
ブロードバンド回線	A D S L	○	×	×
	光	○	×	×

※ 冗長化を選択する場合、予備機設置は行わない。



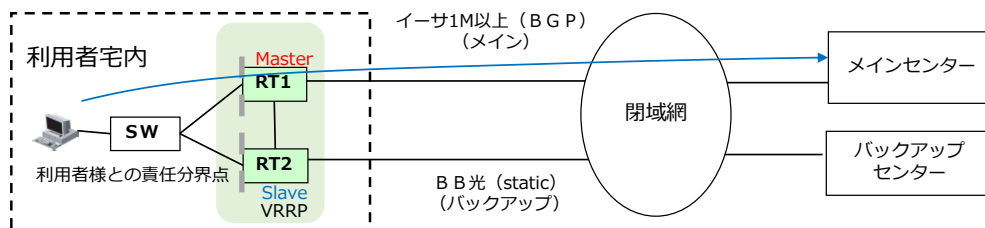
## (参考) オプションメニューの概要 (冗長化)

### 1. 冗長化について

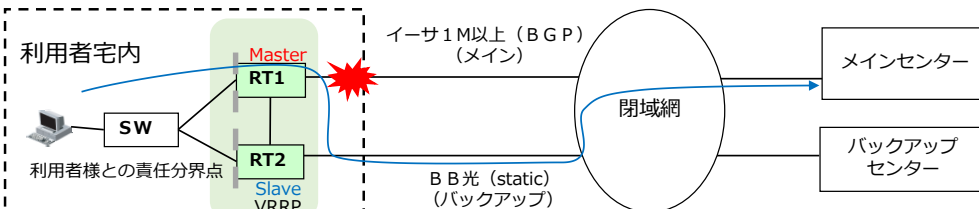
オプションメニューにおける冗長化とは、専用線1M以上をメイン回線としてご利用いただき、BB光回線及び通信機器を専用線のバックアップ回線として提供するサービスになります。

- ① 提供回線：メイン回線 ⇒ イーサ専用線(1M、3M、5M、10M)、バックアップ回線：BB光回線
- ② 切替方式：ルーティング(BGP、static)と冗長プロトコル(VRRP)による自動切替方式
- ③ 保守対応：24時間、365日対応
- ④ その他：冗長化メニューを選択する場合は、Ping監視サービスを無料で提供いたします。

#### ■ 正常時の通信経路



#### ■ 回線障害時の通信経路



※ 回線障害時以外にルータ障害、LANケーブル障害等も自動で切り替わります。

## (参考) オプションメニューの概要 (Ping監視)

### 2. Ping監視について

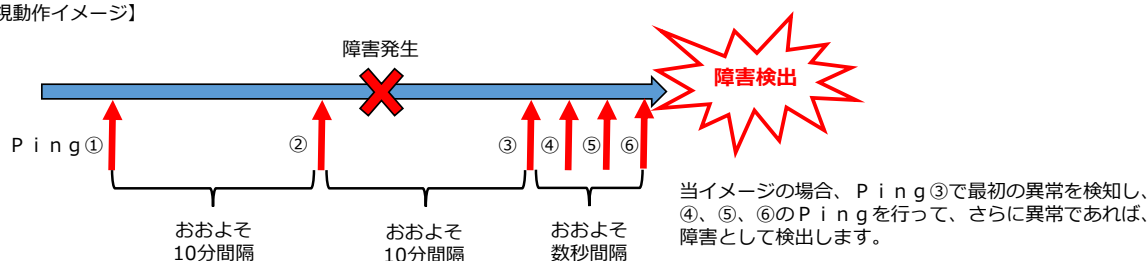
オプションメニューにおけるPing監視サービスとは、利用者様の通信機器に対して定期的にPingコマンドを発行し、通信機器及び回線の死活監視を行い、異常を検知した場合には、お知らせを行うサービスになります。

本サービスは、専用線及び24時間365日保守を選択された利用者様のみが対象となります。

具体的なサービス内容は、下記のとおりとなりますが、今後、弊社の都合により変更する可能性があります。

- ① 監視時間：24時間365日
- ② エラー連絡：Pingを定期的実施し3回連続でエラーとなった場合に、弊社ヘルプデスクから連絡
- ③ 連絡方法：平日日中時間帯(09:00~18:00) → NSSに登録されているシステム管理者に電話連絡  
夜間休日時間帯 → 同上(電話連絡が不通の場合は、システム管理者宛てにメールを送信)
- ④ 留意事項：本サービスの提供を希望する場合、計画停電等であらかじめ回線が不通となることが予定されている場合は、弊社ヘルプデスクに対して事前連絡を行っていただくことを必須の条件とさせていただきます。

#### 【Ping監視動作イメージ】



- ・上記はあくまでもイメージとなりますので、Pingと障害発生のタイミングにより、障害を検出する時間は異なります。
- ・現場への訪問までは、原因の調査、作業員の手配および交通事情により、別途時間を要します。